



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和5年4月14日 第73号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

本年度もよろしくお祈いします

陽春の候 保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。本年度も変わらぬご支援をいただきますようお願いいたします。

本年度の学校教育目標を昨年度に引き続き、「夢や憧れの実現に向け 自ら努力する子どもを育てる」と定め、桜っ子一人一人の可能性や良さを引き出し、伸ばしていけるよう全職員で取り組んでいきます。なお、裏面に「令和5年度桜町小学校職員一覧」を掲載しておりますので、ご覧ください。

先週金曜日4月7日に、新しく9名の先生方をお迎えしての着任式を行い、引き続き令和5年度1学期の始業式を行いました。そして、今週火曜日4月11日には、第27回入学式を執り行い、70名の新1年生が桜町小学校での生活をスタートしました。入学式を終えての本校の在籍児童数は457名、学級数は20学級となりました。どの学級においても、子どもたちのやる気と元気、そして、大きな期待感があふれる中で、学級開きを終えて、無事、令和5年度の教育活動が順調に始まりました。

時を守り 場を清め 礼を正す

始業式での校長からの話では、昨年度、全校で取り組んできた「凡事徹底」を引き続き取り組んでいくことを確認し、「時を守り 場を清め 礼を正す」を示し、先ずは以下の3つのことに頑張っていくよう伝えました。

時を守りについては、朝の会の開始時刻を守ることを伝えました。具体的には、朝の会の開始時刻である8時15分には、学級の全員が準備などを終えて、自席に着席していることを目標としました。登校後の限られた時間の中で、宿題や健康観察記録表の提出、自分の荷物の整理、朝のランラントラック走りなどやることがいっぱいですが、子どもたちには、時間を意識して手際よく行動できるようになってほしいと思っています。

場を清めについては、「まっすぐ かかとならべ」を継続していくこととしました。既に多くの子どもたちが、下駄箱のふちにかかとを合わせて、真ん中に揃えて置くことができている。全校パーフェクト達成できるのもそう遠くない気がしています。

礼を正すについては、本校で取り組んでいる「さくらまち習慣」の一つである「さわやかワンストップあいさつ」を頑張っていくことを確認しました。本校では、子どもたちが場に合った気持ちのいい挨拶ができるように指導しています。具体的には、朝の登校時や教室に入るときの立ち止まってのワンストップ挨拶、廊下などで先生や来客の方への元気な声を出しての挨拶、学級で並んで体育館や特別教室等に移動するときの会釈などがあることを示し、場に合った気持ちのいい挨拶がいつでもできるようになれば「あいさつ名人」に認定しています。今年度もたくさんの「あいさつ名人」が誕生することを期待しています。

さすが 桜っ子！ 立派な代表挨拶でした！

前述したように、先週、着任式及び始業式を終えましたが、落ち着いた雰囲気の中で、子どもたちが真剣に話を聞いている様子を見て、着任した先生方が感心していました。また、児童代表として、着任式での歓迎の言葉や始業式での本年度の抱負を述べた子どもたちにも、お褒めの言葉をいただきました。

着任式での歓迎の言葉は、6年生の〇〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんが担当してくれました。3人は、桜っ子が取り組んでいる「さくらまち習慣」や、本校の自慢の行事である「桜っ子くんち」を紹介してくれました。そして、6年生となった自分達が、最高学年として責任をもち、全校を引っ張っていく存在になれるように努力していくことをしっかりと誓ってくれました。

始業式では、6年生の〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんが児童代表挨拶を務めてくれました。〇〇さんは「当たり前のごとかが当たり前にする一年間」、〇〇さんは「最後の一年を最高の一年に」と題して、本年度の抱負を語ってくれました。内容については、紙面の都合上、次号に掲載いたしますが、自分の思いをしっかりと伝えることができていました。

児童代表の大役を立派に果たしてくれた5人の桜っ子におおきな拍手を送りたいと思います。

長崎市の西海岸、夕陽の綺麗な外海黒崎小学校より転勤してきました、教頭の山下 真理（やました しんり）です。いつも会議でお邪魔させていただいていた憧れの桜町小学校に、自分が転勤するなんて嬉しく思います。噂どおりのいい学校ですね。優しい子どもたちにたくさん話しかけられ、元気をいっぱいもらっています。これからよろしくお願いします。

